

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 嘉穂

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 11 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	併設施設と共同の避難訓練を実施し、いざという時の協力体制を確立している。今後は文書化し、いろいろな場合を想定して、マニュアル化し、避難訓練を実施していく。	非常災害時には、地域住民の協力が不可欠であるので、日常的な地域住民との交流の中で、相互協力関係を築き、地域住民の避難場所に提供して、信頼関係を築き、避難訓練等にも参加してもらい、非常食、飲料水等備蓄していく。	12ヶ月
2		職員のやる気を引き出すための対策	限られた人数で、重度化した利用者を、サービスの質を落とさないで、満足いく介護サービスにしていくための対策を図っていく。	職員の経験や、習熟度に合わせた研修を、受講してもらい、理解して、実践に活かせるような取組をマニュアル化し、職員の意識の向上と、やる気を引き出し、重度化に向けた取り組みを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。